

# 「在宅高齢者の生活実態調査」 調査票ご記入にあたってのお願い

- 回答はあて名のご本人がご記入ください（ご本人が回答できない場合は、ご本人に代わってご家族などがご本人のことをお答えください。）。
- お答えは、（○を1つ）（あてはまるものすべてに○）などの指示に従って、該当する項目の番号に○印をつけてください。
- 「その他（                      ）」にあてはまる場合は、お手数ですが、カッコ内にその内容を具体的にご記入ください。
- 各質問には、**令和元年7月1日時点**についてお答えください。

ご記入いただきましたアンケートは、同封の返信用封筒（切手不要）にて、令和元年8月26日（月）までにご投函くださいますようお願いいたします。

ご不明な点がございましたら、下記までご連絡くださいますようお願いいたします。

<調査票に関するお問合せ先>

東京都委託業者 （株）アストジェイ 東京事務所 （担当：小渕・木下）  
電話 03-6262-9715

**基本事項**

**[回答者]**

本アンケート調査票を回答される方はどなたですか。次の中から○を 1つつけてください。

※記入のみ代理の方で、対象者本人が回答した場合は、「1 対象者本人」に○をしてください。

**1 対象者本人**

---- 対象者本人が回答できない場合のみ、代理の方がお答えください。 ----

- 2 代理の方(家族・親族)
- 3 代理の方(その他(ホームヘルパーなど))

**[本人の状況]**

問1～7についてそれぞれあてはまるものに○、または数字を記入してください。

問1 性別	問2 年齢	問3 配偶者の有無	問4 子供の数	問5 健康
1 男 2 女	令和元年 7月1日現在  ( ) 歳	1 配偶者あり 2 未婚 3 死別 4 離別	※別居している子供を含む。 1 いる 2 いない →人数は何人ですか。 ( ) 人	1 よい 2 まあよい 3 ふつう 4 あまりよくない 5 よくない

問6 最長職業 (あなたが今までに一番長く従事した仕事)	問7 介護の状況
1 自営業者(家族従業者を含む) 2 正規の職員・従業員 3 会社などの役員 4 契約・派遣・臨時・パート 5 家事専業(専業主婦・主夫) 6 仕事に就いたことはない 7 その他の就業( )	あなたは、家族・親族の介護(世話・見守りなどを含む。)をしていますか。 ※同居・別居は問いません。 ※時間の長短は問いません。 1 している 2 していない →その方はどなたですか。次の中からあてはまるもの <u>すべて</u> に○をつけてください。 1 親 2 配偶者の親 3 配偶者 4 子供 5 その他の親族
<b>【問6-1】</b> 1～4を選んだ方は、次の中から○を <u>1つ</u> つけてください。 1 管理的な仕事 2 専門的・技術的な仕事 3 事務の仕事 4 販売の仕事 5 サービスの仕事 6 保安の仕事 7 農林漁業の仕事 8 生産工程の仕事 9 輸送・機械運転の仕事 10 建設・採掘の仕事 11 運搬・清掃・包装などの仕事 12 その他の仕事	

[世帯員の状況]

《現在、ご家族などと同居している方にお聞きします。》

【問 8】 同居している家族など一人ずつについて、下記の回答欄に数字で記入してください。

※ 記入の対象となる世帯員は、調査日現在、住居と生計を共にする方です（一時的に不在の方を含みます。）。

	① 本人との続柄	② 年齢	③ 就業状況
	1 配偶者	令和元年 7月1日 現在  ( )歳	1 自営業（家族従業者を含む。）
	2 息子（配偶者あり）		2 正規の職員・従業員
	3 息子の配偶者		3 会社などの役員
	4 息子（配偶者なし）		4 契約・派遣・臨時・パート
	5 娘（配偶者あり）		5 シルバー人材センターの会員
	6 娘の配偶者		6 その他の就業（ ）
	7 娘（配偶者なし）		7 家事専業（専業主婦・主夫）
	8 孫またはその配偶者		8 仕事に就いていない
	9 親		
	10 その他（ ）		

《記入例》

本人、配偶者（72歳、無職）、息子（37歳、会社員、配偶者なし）、本人の姉（70歳、不定期就業）の4人暮らしの場合

ア	1	72 歳	8
イ	4	37 歳	2
ウ	10 姉	70 歳	6 不定期で有償ボランティア

《回答欄》

	① 本人との続柄	② 年齢	③ 就業状況
ア		歳	
イ		歳	
ウ		歳	
エ		歳	
オ		歳	
カ		歳	
キ		歳	
ク		歳	

## 健康

### 《全員にお聞きします。》

【問 9】 あなたの日常生活の動作について、現在の状況に最も近いものにそれぞれ○を1つつけてください。

※ 自分でできるけれど、習慣的に誰かにやってもらっている場合は、「ひとりで全部できる」に○をつけてください。

日常生活動作	ひとりで全部できる	時間をかければひとりでできる	一部介助が必要	全面的な介助が必要
ア 歩くこと※1	1	2	3	4
イ 食べること	1	2	3	4
ウ 衣服の着替え	1	2	3	4
エ 入浴	1	2	3	4
オ 排せつ	1	2	3	4
カ 家事一般※2	1	2	3	4
キ 金銭の管理	1	2	3	4
ク 薬の管理	1	2	3	4
ケ 電話の利用	1	2	3	4

※1 普段、杖や車椅子などを使用している場合は、それらを使用した状態でお答えください。

※2 家事一般とは、食事の用意、掃除、洗濯などのこと。

### 《全員にお聞きします。》

【問 10】 あなたの日常生活の状況について、お聞きします。あなたは最近物忘れが多いと感じたり、周りの人から物忘れが多いと言われたりすることはありますか。次の中から現在の状況に最も近いものに○を1つつけてください。

- |          |          |
|----------|----------|
| 1 まったくない | 3 頻繁にある  |
| 2 ときどきある | 4 いつもそうだ |

### 《全員にお聞きします。》

【問 11】 あなたの普段の食事の状況について、お聞きします。食事の用意などは主にどのようにしていますか。次の中から主なものに○を1つつけてください。

- 1 自分が調理
- 2 配偶者が調理
- 3 子供や他の家族、親族が調理
- 4 配食サービスなどの利用
- 5 スーパー・コンビニなどで惣菜、インスタント食品などを購入
- 6 外食
- 7 その他（ヘルパーが調理・デイサービスを利用・出前など）

《**全員にお聞きします。**》

【問 12】 総合的に判断してお体の状態はいかがですか。次の**右枠の1~8の中から**最もご自身の状態に近いものに○を**1つ**つけてください。

※ できるけれど、していない場合は「できる」と考えて○をつけてください。

日常生活のことはほぼ自分ででき、ひとりで外出できる	1 バス、電車などの公共交通機関を利用して、ひとりで遠くまで外出できる 2 隣近所への買い物や老人会などへの参加など、町内の距離程度の範囲までならひとりで外出できる
食事、着替え、排せつはだいたい自分でできるが、外出するには介助が必要である	3 介助によりしばしば外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する 4 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている
食事、着替え、排せつのいずれかにおいて部分的に介助を必要とし、日中もベッドでの生活が主であるが、椅子などに座ることができる	5 自分で車いすなどに座り、食事・排せつは介助が必要であるが、ベッドから離れて行うことができる 6 介助により車いすなどに座り、食事・排せつは介助が必要である
1 日中ベッドの上で過ごし、食事、着替え、排せつのいずれにおいても全面的な介助が必要である	7 自力で寝返りをうつことができる 8 自力で寝返りをうつことができない

《**問 12 で 3~8 を選んだ方にお聞きします。**》

→【問 12-1】 現在の状態になってどのくらいになりますか。

年  か月

→【問 12-2】 現在の状態になった主な原因は何ですか。次の中からあてはまるもの**すべて**に○をつけてください。

- |                    |                                |
|--------------------|--------------------------------|
| 1 脳血管疾患（脳梗塞、脳卒中など） | 8 糖尿病                          |
| 2 骨折・転倒            | 9 呼吸器疾患（肺炎、肺気腫など）              |
| 3 認知症              | 10 視覚・聴覚障害                     |
| 4 関節疾患（リウマチなど）     | 11 悪性新生物（がん）                   |
| 5 パーキンソン病          | 12 高齢による衰弱                     |
| 6 心臓病              | 13 その他（ <input type="text"/> ） |
| 7 脊髄損傷             | 14 不明                          |

医療

《全員にお聞きします。》

【問 13】 あなたは、現在、何らかの傷病にかかっていますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

代 謝 障 害 ・ 内 分 泌	1 糖尿病	24 歯の病気（虫歯を含む。）	
	2 肥満症	皮 膚 〔	
	3 脂質異常症（高コレステロール血症）		25 アトピー性皮膚炎
	4 甲状腺の病気		26 その他の皮膚の病気
精 神 ・ 神 経	5 うつ病やその他こころの病気	筋 骨 格 系 〔	
	6 認知症		27 痛風
	7 パーキンソン病		28 関節リウマチ
	8 その他神経の病気（神経痛・麻痺等）		29 関節症
	9 眼の病気		30 肩こり症
	10 耳の病気		31 腰痛症
循 環 器 系	11 高血圧症	尿 路 性 器 系 〔	
	12 脳卒中（脳出血、脳梗塞等）		33 腎臓病
	13 狭心症・心筋梗塞		34 前立腺肥大症
	14 その他循環器系の病気		35 閉経期又は閉経後障害 （更年期障害等）
呼 吸 器 系	15 急性鼻咽頭炎（かぜ）	損 傷 〔	
	16 アレルギー性鼻炎		36 骨折
	17 慢性閉塞性肺疾患（COPD）	37 骨折以外のけが・やけど	
	18 喘息	38 貧血・血液の病気	
	19 花粉症	39 悪性新生物（がん）	
	20 その他の呼吸器系の病気	40 その他（ ）	
消 化 器 系	21 胃・十二指腸の病気	41 特になし	
	22 肝臓・胆のうの病気		
	23 その他の消化器系の病気		

→《問 14 へ進んでください。》





介護サービスなど

《全員にお聞きします。》

【問 18】 あなたは、現在、介護保険制度の要介護認定（要支援認定を含む。以下同じ。）を受けていますか。

- 1 認定を申請していない
  - 2 認定を申請中
  - 3 認定を申請したが、「自立」と認定された
  - 4 認定を受けている
- } 《問 19 へ進んでください。》

《問 18 で 4 を選んだ方にお聞きします。》

→【問 18-1】 現在の要支援・要介護度はいくつですか。次の中から○を 1 つ つけてください。

- 1 要支援 1
- 2 要支援 2
- 3 要介護 1
- 4 要介護 2
- 5 要介護 3
- 6 要介護 4
- 7 要介護 5

《問 18 で 4 を選んだ方にお聞きします。》

→【問 18-2】 あなたを家で介護している方は誰ですか。次の表の中からあてはまるもの すべて に○をつけ、1~6 を選んだ方は、その方の同居の有無、性別についてもお答えください。また、1~10 を選んだ方は、そのうち最も介護をしている時間が長い方の番号を、□欄に記入してください。

介護をしている人

	同居の有無	性別
1 配偶者	同居 ・ 別居	男 ・ 女
2 子供	同居 ・ 別居	男 ・ 女
3 子供の配偶者	同居 ・ 別居	男 ・ 女
4 孫またはその配偶者	同居 ・ 別居	男 ・ 女
5 兄弟姉妹	同居 ・ 別居	男 ・ 女
6 1~5 以外の親族	同居 ・ 別居	男 ・ 女
7 ホームヘルパーなどの介護職員		
8 訪問看護師		
9 近所の人		
10 その他 ( )		
11 介護は受けていない		

→ そのうち、最も介護をしている時間が長い方

番

《全員にお聞きします。》

【問 19】 日常生活を支援するサービス(民間・公的を問わない。)について、あなたの現在の利用状況と、今後の利用意向をお答えください。

(サービスごとに(1)と(2)それぞれあてはまるものすべてに○をつけてください。)

※ 現在、利用していない方は、今後、体の具合が悪くなるなどで必要になった場合に利用したいサービスに○をつけてください。

サービス名		(1)現在の利用状況	(2)今後の利用意向
		利用している	利用したい (利用し続けたい)
ア	配食サービス	1	1
イ	家事援助(掃除、洗濯、買い物など)	2	2
ウ	簡単な家の修繕、電球の交換、部屋の模様替え等	3	3
エ	ゴミ出し	4	4
オ	外出支援(車での送迎、付き添い等)	5	5
カ	通院の付き添い	6	6
キ	定期的な訪問(安否確認、話し相手となる等)	7	7
ク	緊急通報システム・火災安全システムの設置	8	8
ケ	訪問理・美容	9	9
コ	身元保証制度	10	10
サ	葬儀の実施の契約 (あらかじめ預かった費用で、葬儀を行う)	11	11
シ	残存家財の片づけの契約(あらかじめ預かった費用で、死亡後に残った家財の片づけを行う)	12	12
ス	墓の管理	13	13
セ	その他	14( )	14( )
ソ	現在利用しているサービスまたは今後利用したいサービスはない	15	15

《問 19 で利用しているに1つ以上○をつけた方にお聞きします。》

【問 19-1】 利用しているサービスの主体は何ですか。主なものに○を 1つつけてください。

- |                 |          |
|-----------------|----------|
| 1 介護事業者など民間の事業者 | 5 ボランティア |
| 2 区市町村          | 6 地域住民   |
| 3 社会福祉協議会       | 7 その他    |
| 4 シルバー人材センター    | ( )      |

《問 19 で利用しているに1つ以上○をつけた方にお聞きします。》

【問 19-2】 サービスを知ったきっかけは何ですか。主なものに○を 1つつけてください。

- 1 家族に教えてもらった
- 2 友人・知人に教えてもらった
- 3 自治体・町内会で教えてもらった
- 4 医師・保健師などの医療従事者または介護職員等に教えてもらった
- 5 地域包括支援センターなどに教えてもらった
- 6 ケアマネジャーに教えてもらった
- 7 区市町村の広報誌を見た
- 8 ホームページを見た
- 9 自分で探した
- 10 その他 ( )

《全員にお聞きします。》

【問 20】 あなたは、現在、介護予防や健康づくりのために、次にあげる活動などを行っていますか。最もあてはまるものに○を 1つつけてください。

- |                          |                            |
|--------------------------|----------------------------|
| 1 区市町村や保健所が実施する体操教室などの活動 | } 《問 20-1、問 20-2 へ進んでください》 |
| 2 地域住民が運営する体操グループなどの活動   |                            |
| 3 民間サービスを利用した活動（スポーツジム等） |                            |
| 4 1～3 以外の活動（自宅での運動や散歩等）  | } 《問 20-3 へ進んでください》        |
| 5 何も行っていない               |                            |

《問 20 で 1～3 を選んだ方にお聞きします。》

【問 20-1】 1～3 の活動への参加頻度について、あてはまるものに○を 1つつけてください。

- |         |        |
|---------|--------|
| 1 1回以上  | 3 月1回  |
| 2 月2・3回 | 4 年に数回 |

《問 20 で 1～3 を選んだ方にお聞きします。》

【問 20-2】 1～3 の活動への参加理由はどのようなものですか。それぞれについて、次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 身近な地域に活動場所があるなど、通いやすいから
- 2 自分の健康・体力の状態に合った活動ができるから
- 3 一緒に活動する仲間がいるから
- 4 参加して、介護予防の効果が感じられるから
- 5 適切な資格を持った指導員が指導してくれるから
- 6 料金が無料または安いから
- 7 活動場所の設備が整っていて快適に活動できるから
- 8 医師、ケアマネなど医療介護関係者や、自治体職員などからのすすめがあったから
- 9 個人で活動したいときに活動できるから
- 10 高齢になる以前から活動していたから
- 11 その他 ( )
- 12 わからない

《問 20 で 4・5 を選んだ方にお聞きします。》

【問 20-3】 1～3 のいずれかの活動について、行わない理由は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 身近な地域に活動場所が無いなど、通いにくいから
- 2 自分の健康・体力の状態に合った活動内容が無いから
- 3 一緒に活動する仲間がいないから
- 4 介護予防の効果があるのかわからないから
- 5 適切な資格を持った指導員による指導が無いから
- 6 料金の負担がある、又は料金が安いから
- 7 活動場所の設備が整っておらず、快適に活動できないから
- 8 個人で活動したいときに活動したいから
- 9 その他 ( )
- 10 わからない

### 《全員にお聞きします。》

【問 21】「フレイル」についてお伺いします。あなたはこのことについて知っていましたか。○を 1 つつけてください。

フレイルとは、加齢とともに筋力や認知機能等が低下し、生活機能に障害が出るなど、心身の脆弱性が現れた状態をいいます。多くの高齢者が、フレイルの段階を経て徐々に要介護状態に至るとされています。

- 1 知っている →《問 21-1 へ進んでください。》
- 2 中身は知らないが、言葉は聞いたことがある
- 3 知らない

### 《問 21 で 1 を選んだ方にお聞きします》

【問 21-1】「フレイル」を予防するにはどんなことに気をつけたら良いか知っていましたか。○を 1 つつけてください。

フレイルを予防するには、栄養(バランスのよい食事での低栄養を防ぐ)、運動(定期的な運動を行う)、社会参加(外出や趣味活動、地域交流などにより社会とのつながりを保つ)3つが大切です。

- 1 知っている
- 2 知らない

### 認知症

### 《全員にお聞きします。》

【問 22】 「認知症」に関する以下の4つの項目について、あてはまるものにそれぞれ○を 1 つつけてください。

No	項目	回答
(1)	認知症の原因や状態によっては、早期に発見し、適切な治療を受けることによって、症状を軽くしたり、進行を遅らせることが可能なことを知っていますか。	1 知っていた 2 知らなかった
(2)	認知症になると何も分からなくなってしまうわけではなく、感情やプライドは保持されるため、本人は多くの不安や混乱を抱えることを知っていますか。	1 知っていた 2 知らなかった
(3)	あなたは、認知症になった場合に備えて、希望する暮らし方や財産管理について誰かに伝えたことがありますか。	1 伝えたことがある 2 伝えたことはない
(4)	認知症は一般的には高齢者に多い病気ですが、65歳未満で発症する認知症(若年性認知症)があることを知っていますか。	1 知っていた 2 知らなかった

《全員にお聞きします。》

【問 23】 あなたは、お住まいの地域や職場で、認知症について学ぶ次のような講座や学習会が行われた場合、参加したいと思いませんか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 認知症についての医学的知識
- 2 認知症の人に対する介護の仕方・接し方
- 3 認知症の本人やその家族、介護者の経験談
- 4 認知症についての相談窓口、相談先
- 5 認知症になった場合に利用できる制度
- 6 認知症が進行した後に備えて自分の意思を伝えるための法制度
- 7 その他 ( )
- 8 参加したいと思わない

《全員にお聞きします。》

【問 24】 「成年後見制度」と「日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）」についてお伺いします。あなたはこれらの制度を知っていましたか。また今後利用したいと思いませんか。それぞれについて、○を1つつけてください。

※ 成年後見制度とは

認知症などの理由で判断能力の不十分な方に対し、成年後見人などが本人の意思を尊重し、財産を管理したり、生活に必要な様々な契約を結ぶといった支援をする制度。法定後見制度と任意後見制度の2つがある。利用のための手続きに費用がかかります。

※ 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）とは

判断能力に不安がある方を対象として、日常の金銭管理の支援や、福祉サービスの利用について相談や手続きの支援を行う制度。利用するごとに費用がかかります。

	(1) 成年後見制度	(2) 日常生活自立支援事業 (地域福祉権利擁護事業)
ア 認知度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 知っている</li> <li>2 中身は知らないが、言葉は聞いたことがある</li> <li>3 知らない</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 知っている</li> <li>2 中身は知らないが、言葉は聞いたことがある</li> <li>3 知らない</li> </ol>
イ 利用意向	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 利用したい</li> <li>2 利用したいと思わない</li> <li>3 既に利用している</li> <li>4 わからない</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 利用したい</li> <li>2 利用したいと思わない</li> <li>3 既に利用している</li> <li>4 わからない</li> </ol>

住まい

《全員にお聞きします。》

【問 25】 あなたが現在お住まいの住宅は、次のどれにあたりますか。次の中から○を1つつけてください。

1 持家（一戸建て）  
2 持家（分譲マンションなど） } 《問 26 へ進んでください。》

3 民間賃貸住宅

4 都・区市町村の公営賃貸住宅

5 都市再生機構（旧公団）・公社などの賃貸住宅

6 借家（一戸建て）

7 高齢者向け住宅など（シルバーピア、サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム、ケアハウス、認知症高齢者グループホームなど）

8 その他（ ）

《問 25 で 3～6 を選んだ方にお聞きします。》

→【問 25-1】 お住まいの月々の家賃（共益費を含む。）を、教えてください。

月額

万

千円

《問 25 で 7 を選んだ方にお聞きします。》

→【問 25-2】 お住まいの月々の利用料を、教えてください。

※ 利用料には、室料、共益費、生活支援サービス（安否確認、食事提供、家事援助など）の費用を含みます。

月額

万

千円



## 《全員にお聞きします。》

【問27】 あなたが介護などの支援が必要となって、もし、自宅以外(サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム、特別養護老人ホームなど)に住むことになった場合、月々どの程度であれば、費用を支出することができますか。次の中から○を1つつけてください。

※ 「費用」は、室料のほか、生活支援サービス(安否確認、食事提供、家事援助など)、介護保険サービスなど必要なサービスを受けた場合を想定し、自分が負担できる範囲の費用に○をつけてください。

※ 入居時の一時金については、除いて考えてください。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1 5万円未満     | 4 15～20万円未満 |
| 2 5～10万円未満  | 5 20～25万円未満 |
| 3 10～15万円未満 | 6 25万円以上    |

## コミュニケーション

## 《お子さんがいらっしゃる方で、現在、お子さんと同居していない方にお聞きします。》

【問28】 一番近くに住んでいるお子さんとの距離はどのくらいですか。次の中から○を1つつけてください。

※ 時間は、通常行き来する方法(徒歩、バス、電車など)でお答えください。

※ お子さんが複数いて、1人でも同居されている場合は除きます。

※ 「隣」とは、左右両隣・裏・表を指します。外階段で行き来する2世帯住宅、離れなどに住む場合及び集合住宅で棟が同じ場合も「隣」とみなします。

- |          |          |
|----------|----------|
| 1 隣      | 4 1時間くらい |
| 2 10分くらい | 5 それ以上   |
| 3 30分くらい |          |

## 《現在、ご家族と同居している方にお聞きします。》

【問29】 ご家族が日中外出している(仕事や学校など)ため不在になり、日中、自宅でひとりになることはどのくらいありますか。次の中から最も近いものに○を1つつけてください。

- 1 よくある(週4日以上)
- 2 たまにある(週1～3日)
- 3 家族がいる、知人が訪ねてくる、出かけることが多いなど、自宅でひとりで過ごすことは、ほとんどない

《全員にお聞きします。》

【問 30】 あなたは、通常どれくらいの頻度で外出しますか。次の中から○を 1 つつけてください。

※ 1日に2回以上外出する場合は、1回と数えます。

- |           |             |
|-----------|-------------|
| 1 ほぼ毎日    | 4 週1回程度     |
| 2 週4回程度   | 5 ほとんど外出しない |
| 3 週2~3回程度 |             |

《全員にお聞きします。》

【問 31】 あなたは、お子さん・兄弟などの親族・友人の方と、どれくらいの頻度で交流（話す、会う、電話、メールなど）していますか。次の中から最も近いものにそれぞれ○を 1 つつけてください。

※ 同居か別居かは問いません。

	1 ほとんど毎日	2 1週間に一回程度	3 2週間に一回程度	4 1か月に一回程度	5 年に数回程度	6 全くない	7 子供や親族、 友人・知人は、いない
ア 子供	1	2	3	4	5	6	7
イ 親族	1	2	3	4	5	6	7
ウ 友人・知人	1	2	3	4	5	6	7

《全員にお聞きします。》

【問 32】 あなたの身に何かあったとき（急病、災害などの緊急時）に、まず連絡をする、または、連絡したいのは誰ですか。次の中からあなたの考えに最も近いものに○を 1つ つけてください。また、1~4 を選択される場合、同居の有無もあわせて選択してください。

	同居の有無
1 配偶者	同居 ・ 別居
2 子供	同居 ・ 別居
3 兄弟姉妹	同居 ・ 別居
4 親族（配偶者・子供・兄弟姉妹を除く。）	同居 ・ 別居
5 友人・知人	
6 近所の人	
7 その他（ ）	
8 いない	

《全員にお聞きします。》

【問 33】 あなたは、ご近所の方とどの程度お付き合いしていますか。次の中から最も近いものに○を 1つ つけてください。

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1 お互いに訪問し合う人がいる | 3 あいさつをする程度の人がある |
| 2 立ち話をする程度の人がある | 4 付き合いがない        |

《全員にお聞きします。》

【問 34】 あなたは、地域の方々とのつながり（近所付き合い、交流など）について、以前と比べて、どのように感じますか。次の中からあなたの考えに最も近いものに○を 1つ つけてください。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1 少し弱くなっている | 5 以前と変わらず弱い |
| 2 弱くなっている   | 6 以前と変わらず強い |
| 3 少し強くなっている | 7 その他（ ）    |
| 4 強くなっている   |             |

《全員にお聞きします。》

【問 35】 あなたは、地域の人から何らかの役割※を期待されたり、頼りにされたりしていると思いますか。（※自分なりにできること、会・グループでの役、隣近所のちょっとしたこと、お手伝いやお願いごとなど）○を 1つ つけてください。

- |           |              |
|-----------|--------------|
| 1 とてもそう思う | 4 あまりそう思わない  |
| 2 そう思う    | 5 まったくそう思わない |
| 3 ややそう思う  |              |

## 生きがい

### 《全員にお聞きします。》

【問 36】あなたは現在、どの程度生きがい（喜びや楽しみ）を感じていますか。  
○を1つつけてください。

- |           |              |
|-----------|--------------|
| 1 十分感じている | 4 あまり感じていない  |
| 2 感じている   | 5 まったく感じていない |
| 3 多少感じている |              |

### 《全員にお聞きします。》

【問 36-1】あなたが生きがい（喜びや楽しみ）を感じるのはどのようなときですか。  
次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 仕事に打ち込んでいるとき
- 2 勉強や教養などに身を入れているとき
- 3 趣味やスポーツに熱中しているとき
- 4 夫婦や孫など家族との団らんのとき
- 5 友人や知人と交流しているとき
- 6 テレビを見たり、ラジオを聴いたりしているとき
- 7 ボランティアなど地域で役割をもって活動しているとき
- 8 若い世代と交流しているとき
- 9 その他 ( )
- 10 わからない

## 不安や悩み事

### 《全員にお聞きします。》

【問 37】 あなたには現在、心配ごとや悩みごとがありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 自分の健康・病気
- 2 配偶者や家族の健康・病気
- 3 家族や親族との人間関係
- 4 相談したり、頼れる人がいなくて、一人きりである
- 5 地域の人たちとの関係
- 6 生活費や経済的なこと
- 7 年金・介護・医療などの公的な制度や費用について
- 8 住宅に関すること
- 9 仕事に関すること
- 10 財産管理や相続のこと
- 11 犯罪に巻き込まれること
- 12 地震などの災害にあうこと
- 13 将来、配偶者に先立たれた後の生活のこと
- 14 自分の死後の配偶者や子供の将来
- 15 墓の管理
- 16 その他 ( )
- 17 心配ごとや悩みごとはない

### 《全員にお聞きします。》

【問 38】 あなたは、心配ごとや悩みごとができた場合、誰に話を聞いてもらったり、相談したりしますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 世帯員
- 2 世帯員以外の親族
- 3 友人・知人
- 4 行政機関の相談窓口
- 5 民生委員
- 6 ホームヘルパーなどの介護職員・ケアマネジャー
- 7 医師、看護師などの医療従事者
- 8 上記以外の専門家（弁護士、税理士など）
- 9 その他 ( )
- 10 相談したりする人はいない
- 11 心配ごとや悩みごとはない

《全員にお聞きします。》

【問 39】 各区市町村は、高齢者やその家族などを総合的に支援する窓口として、「地域包括支援センター※」を設置していますが、次の中からあてはまるものに○を1つつけてください。

※地域包括支援センターについて

地域包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域で、健康で生き生きとした生活を送れるよう、主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士などの職員が高齢者やその家族などを総合的に支援する窓口です。各区市町村が設置しており、地域によっては、親しみやすい名称で呼んでいる場合もあります。

例：高齢者総合相談センター、高齢者あんしん相談センター、おとしより相談センター、あんしんすこやかセンター、熟年相談室など

- 1 利用した（電話した・行った）ことがある
- 2 何をしているところか知っている
- 3 自分の地域のセンターがどこにあるか知っている
- 4 名前だけは知っている
- 5 知らなかった

社会参加

《全員にお聞きします。》

【問 40】 あなたは、この1年間に以下のような活動をしましたか。また、今後参加してみたい活動はありますか。(1)1年間の活動状況と(2)今後の活動意向について、それぞれあてはまる箇所すべてに○をつけてください。

		(1)1年間の活動状況	(2)今後の活動意向
		活動した	今後、参加してみたい (活動し続けたい)
ア	趣味・学習・スポーツ活動	1	1
イ	自治会、町内会、老人クラブ、NPO 団体などの 役員・事務局活動	2	2
ウ	地域行事（地域の催し物の運営、祭りの世話役 など）を支援する活動	3	3
エ	環境保全、環境美化、リサイクルなどの活動	4	4
オ	地域の伝統や文化を伝える活動	5	5
カ	防犯や災害時の救援・支援をする活動	6	6
キ	一人暮らしなど見守りが必要な高齢者を支援 する活動	7	7
ク	障害のある人を支援する活動	8	8
ケ	青少年の健やかな成長・非行防止のための活動	9	9
コ	介護が必要な高齢者を支援する活動	10	10
サ	子育てを支援する活動	11	11
シ	外国人を支援する活動	12	12
ス	その他	13 (            )	13 (            )
セ	活動はしていない（今後も参加予定はない）	14	14



《問 40-1 へ進んでください。》

《問 40(1)で 1～13 を選んだ方にお聞きします。》

【問 40-1】 そのような活動を始めたきっかけはどのようなものでしたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 家族のすすめ
- 2 友人・仲間の誘い
- 3 自治会・町内会の誘い
- 4 医師、保健師などの医療従事者または介護職員等からのすすめ
- 5 地域包括支援センターでのすすめ
- 6 ケアマネジャーのすすめ
- 7 もともと、興味や問題意識を持っていた
- 8 近所に自分の興味のある活動があった
- 9 区市町村の広報誌を見て
- 10 ホームページを見て
- 11 その他 ( )

《問 40(1)で 1 を選んだ方にお聞きします。》

【問 40-2】 参加されている活動の主体はどれですか。次の中から主なもの 1つ に○をつけてください。

- 1 民間のスポーツクラブ等
- 2 民間のカルチャースクール等
- 3 区市町村が開く教室
- 4 自治体や地域住民が開く教室
- 5 老人クラブの活動
- 6 友人や知人で行う自主的な活動
- 7 その他 ( )

《問 40(1)で 14 を選んだ方にお聞きします。》

【問 40-3】 問 40 のような活動に、参加しない理由は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 身近な地域に活動場所が無いなど、通いにくいから
- 2 興味のある活動内容がないから
- 3 一緒に活動する仲間がないから、一人で参加することに抵抗があるから
- 4 料金の負担がある、又は料金が安いから
- 5 時間的な余裕がないから
- 6 参加するきっかけがないから
- 7 活動の情報がないから
- 8 社会参加等の活動をしたいと思わないから
- 9 その他 ( )

《全員にお聞きします。》

【問 41】 問 40 のような社会参加の活動が、心身の衰えを防ぐ効果があることを知っていますか。

- 1 知っている
- 2 知らない

《全員にお聞きします。》

【問 42】 高齢者が行うボランティア活動・地域活動・NPO 活動をより盛んにするためには、どのような行政の支援が必要だと思いますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 活動のための場所（公的施設など）を提供する
- 2 活動に関する情報を提供する
- 3 活動団体に資金的援助を行う
- 4 ボランティアをしたい人が登録できる制度を充実させる
- 5 活動の中心となるようなリーダーを養成する講座を開く
- 6 自主グループなどの立ち上げ支援のためのアドバイスを行う
- 7 ボランティアをしたらポイントが貯まるなど、参加したくなるような制度を作る
- 8 活動者のための保険制度を普及する（ボランティア保険など）
- 9 誰でもどんなことでも相談できる場をつくる
- 10 その他 ( )
- 11 特にない
- 12 わからない

**就労**

**《全員にお聞きします。》**

【問 43】 あなたは、現在、収入のある仕事をしていますか。

- 1 している
- 2 していない →《問 43-4 へ進んでください。》

**《問 43 で 1 を選んだ方にお聞きします。》**

→【問 43-1】 それはどのような仕事ですか。次の中から○を 1つ つけてください。複数の仕事をしている場合は、収入の最も多いものに○をつけてください。

- 1 自営業（家族従業者を含む。）
- 2 正規の職員・従業員（定年前）
- 3 正規の職員・従業員（再雇用・雇用延長中）
- 4 正規の職員・従業員（定年後異なる職場に再就職）
- 5 会社などの役員
- 6 契約・派遣・臨時・パート
- 7 シルバー人材センターの会員
- 8 その他（ ）

**《問 43 で 1 を選んだ方にお聞きします。》**

→【問 43-2】 あなたは、現在どれくらいの頻度でお仕事をされていますか。次の中から○を 1つ つけてください。

- 1 週 5 日
- 2 週 3～4 日
- 3 週 1～2 日
- 4 月 1～2 日
- 5 その他（ ）

**《問 43 で 1 を選んだ方にお聞きします。》**

→【問 43-3】 あなたが仕事をしている理由は何ですか。次の中からあてはまるもの すべて に○をつけてください。

- 1 収入を得たいから
- 2 健康に良いから
- 3 持っている能力を生かしたいから
- 4 生きがいを得たいから
- 5 社会の役に立ちたいから
- 6 社会とつながっていたいから
- 7 友人がほしいから
- 8 何もしないでいると退屈だから
- 9 その他（ ）

《問 43 で 2 を選んだ方にお聞きします。》

【問 43-4】 あなたは、今後、収入を得られる仕事をしたいと思いますか。次の中から○を 1つつけてください。

- 1 週 5 日仕事をしたいと思う
- 2 週 3~4 日仕事をしたいと思う
- 3 週 1~2 日仕事をしたいと思う
- 4 月 1~2 日仕事をしたいと思う
- 5 したいと思わない
- 6 健康上の理由などですることができない

} 《問 44 へ進んでください。》

《問 43-4 で 1~4 を選んだ方にお聞きします。》

→ 【問 43-5】 あなたが仕事をしたいと思っているのに、現在していない理由は何ですか。次の中から主なものに○を 1つつけてください。

- 1 希望や条件に合う働くところがないから
- 2 年齢制限で働くところが見つからないから
- 3 体力的に働くのはきついから
- 4 家事・育児・介護に従事していて、働く時間がないから
- 5 その他( )
- 6 特に理由はない

《全員にお聞きします。》

【問 44】 あなたは、何歳頃まで働ける社会が理想であると思いますか。次の中から○を 1つつけてください。

- 1 60 歳頃まで
- 2 65 歳頃まで
- 3 70 歳頃まで
- 4 75 歳頃まで
- 5 80 歳頃まで
- 6 80 歳以上で働けるまで



**《全員にお聞きします。》**

【問 47】 あなたの世帯の家計はこの中のどれに最も近いですか。次の中から○を1つつけてください。

- 1 ほぼ毎月赤字になる
- 2 ときどき赤字になる
- 3 ほとんど赤字にならない
- 4 全く赤字にならない

**《全員にお聞きします。》**

【問 48】 あなたの世帯の金融貯蓄はこの中のどれに最も近いですか。次の中から○を1つつけてください。

- |              |                  |
|--------------|------------------|
| 1 100 万円未満   | 6 500～1,000 万円   |
| 2 100～200 万円 | 7 1,000～2,000 万円 |
| 3 200～300 万円 | 8 2,000～3,000 万円 |
| 4 300～400 万円 | 9 3,000 万円以上     |
| 5 400～500 万円 | 10 貯蓄はない         |

東京都の福祉保健行政に関してご意見やご要望がありましたら、お聞かせください。

長時間にわたりご協力いただきまして、誠にありがとうございました。  
この調査の結果は、東京都の福祉保健施策の重要な基礎資料とさせていただきます。